

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371001047
事業所名	グループホーム荒子の郷

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内運動会、篠原神社での餅つき等地域行事への参加は盛んです。特に荒子観音での盆踊りでは職員が休出、残業と総出で関わり、最も華やかな19時～20時での観覧が叶い、また子ども会とのクリスマス会、夏祭りは愛らしい声が響きあい、生徒の職場体験も恒例となっています。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 地域包括支援センターや町内会、家族、職員は無論のこと、子ども会からは会長、副会長、会計の三役が顔を揃え、隔月開催が実現しています。食事の試食に始まり、事業所の方向性に至るまで協議された充実感満載の議事録を確認しました。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 大府、東京、仙台の認知症介護・研究研修センターとは実習の受入れやデータ収集の協力をおこなうほか、東部いきいき支援センター（地域包括支援センター）の依頼では家族介護者対象の講座や認知症サポーター養成講座へ講師派遣をおこない、行政との協力関係を日々築いています。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 管理者と主任が必ず日勤に入り家族と会話が持てるようにしています。他にも事業所のスマホからムービーで「完食しました」「タオルたたみましたよ」と写真を送ることで「いま此処の様子」がタイムリーに共有できていて、職員が兄弟のLINEに加わる例もあります。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	